

- 動物の目、口、粘膜あるいは傷のある皮膚には、直接噴霧しないこと。
- もし、動物が舐めた場合、溶媒の性状のため一過性の流涎が観察されることがある。そのため、本剤投与後乾燥するまではお互いに舐めないように注意すること。
- 本剤使用后、体表が濡れたまま狭いケージに入れると、アルコール様中毒症状（嗜眠、ふらつき、流涙、虚脱、沈鬱・元気消失、心速拍、発熱、嘔吐、食欲不振）を生じる場合があるので、自然乾燥を確認後入れること。
- まれに、他の外用殺虫剤同様に本剤の使用後、個体差による一過性の過敏症（投与部位の刺激によるそう痒、発赤、皮膚乾燥、脱毛、陰部腫脹、眼瞼腫脹）が起こることがある。もし、症状が持続または悪化する場合は、直ちに獣医師に相談すること。

（取扱い上の注意）

- 室内で使用する場合は、換気の良い部屋で動物に噴霧すること。
- 引火性があるので、火気に注意すること。
- 本剤は、フローリングの床や家具等の塗装に影響を与えたり、カーペット等の変色を起こす可能性があるため、それらにスプレー液が直接かからないように注意すること。また、動物の被毛が乾かないうちに、それらに接触させないように注意すること。

【使用期限】

ラベルに表示

【包装】

フロントライン・スプレー 100 mL

【製品情報お問い合わせ先】

ベーリンガーインゲルハイム アニマルヘルス ジャパン株式会社

〒141-6017 東京都品川区大崎2-1-1

TEL:0120-499-419

【製造販売元】

 **Boehringer** ベーリンガー・インゲルハイム アニマルヘルス ジャパン株式会社
Ingelheim 東京都品川区大崎 2-1-1

® 登録商標

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所(<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。